

## 第9章 実現化に向けて（交通等バリアフリー化事業計画の概要）

### 9-1 実現化へ向けての考え方

「筑紫野市交通等バリアフリー基本構想作成の方針」及び「ワークショップからの課題と問題点」を踏まえ、今後、公共交通事業者、道路管理者及び公安委員会、施設管理者などが重点整備地区において実施していくバリアフリー化事業等の計画概要を示します。

これらの事業計画の取り扱いは、以下のとおりになります。

#### 特定事業となるバリアフリー化事業計画

公共交通事業者や道路管理者などが実施する、移動等円滑化のために必要な施設や設備などの整備に関する事業が、公共交通特定事業や道路特定事業などの特定事業となります。

なお、目標年次については、以下のように区分します。

- 1) 短期：平成20年度から平成22年度の間事業を完了させることを目標とするもの。および平成24年度の間事業を完了させることを目標とするもの。
- 2) 中期：事業開始時期は明らかでないが、概ね平成30年度までに事業を完了させることを目標とするもの。
- 3) 長期：事業実施時期は明らかでないが、できる限り早期に実施するよう努めるとともに、概ね平成40年度まで事業を完了させることを目標とするもの。



図9-1 目標年次の位置づけ

## 9-2 JR二日市駅、西鉄二日市駅ならびに西鉄二日市南新駅（仮称）のバリアフリー化事業計画の概要

JR二日市駅、西鉄二日市駅ならびに西鉄二日市南新駅（仮称）においてバリアフリー化事業を実施していくにあたって、基本的な考え方を示します。

### （１）JR二日市駅の事業計画の基本的な考え方

現在の改札とホームを結ぶエレベーターを平成20年度までに設置し、段差解消により、高齢者や障害者などがより円滑に移動できるよう、バリアフリー化事業を実施していきます。

現在の駅舎を平成22年度までに建て替えを行い、高齢者などにとって利用しやすくなるように改善します。

平成22年度までに東口駅前広場の再整備と自由通路の一部（駅舎との連絡通路）の整備を行い、これにともない高齢者などにとって利用しやすくなるように改善します。

平成24年度までに西口駅前広場と自由通路の残り（駅舎から西口への連絡通路）の整備を行い、これにともない高齢者などにとって利用しやすくなるように改善します。

エレベーターやトイレへ誘導する視覚障害者誘導用ブロックの設置により、障害者などにとって、より分かりやすい案内情報が提供できるよう、バリアフリー化事業を実施していきます。

### （２）西鉄二日市駅の事業計画の基本的な考え方

現在、西鉄二日市駅東口はバリアフリー化に対応していますが、西口については、概ね平成30年度までに駅舎ならびに駅前広場の再整備を行い、これにともない高齢者などにとって利用しやすくなるように改善します。

### （３）西鉄二日市南新駅（仮称）の事業計画の基本的な考え方

西鉄二日市駅と西鉄朝倉街道駅の間に西鉄二日市南新駅（仮称）を設置します。新駅は平成22年度までの開業を目指しており、高齢者などにとって利用しやすい施設として整備します。

## 9-3 車両のバリアフリー化事業計画の概要

鉄道事業者や路線バス事業者が、JR二日市駅及び西鉄二日市駅を発着する鉄道車両及び重点整備地区のバス停を発着する路線バス車両などのバリアフリー化を推進していくにあたっての基本的な考え方を示します。

### 鉄道車両

車両の更新時に車いすスペースの確保をはじめとした移動等円滑化基準に適合した車両とするとともに、既存車両についても、できる限りバリアフリー化されたものとなるよう、改良を検討していきます。平成22年度までにはJRグループ全体で50%のバリアフリー化を目指します。

西鉄天神大牟田線の車両では平成22年度までに50%のバリアフリー化を目指します。

### 乗合バス

筑紫野市における乗合バスは現在、全車両72台の内14台がバリアフリー適合車で、同市内乗り入れ全バスに筆談具を備えています。

西日本鉄道では、車両の更新時に、車いす利用者の円滑な乗降が可能であるなど移動等円滑化基準に適合した車両を購入することにより、順次、バリアフリー化を図り、概ね平成30年までにバリアフリー適合車100%のバリアフリー化を目指します。

西鉄バス二日市も、車両の更新時に順次バリアフリー化を図り、概ね平成30年までにバリアフリー適合車100%のバリアフリー化を目指します。

以上のバリアフリー化事業計画を、特定事業として表9-1，図9-2に表しています。

公共交通機関のバリアフリー化計画

旅客施設

鉄軌道駅	場 所		整 備 内 容	整備目標時期	公共交通 特定事業
JR九州 二日市駅	駅 舎		駅舎の建て替え	短期（H22年度）	
	東口	出入口～改札口	自由通路による整備	短期（H22年度）	
	改札口～ホーム		エレベータ設置予定	短期（H20年度）	
	西口	出入口～改札口	自由通路による整備	短期（H24年度）	
西鉄 二日市駅	東口	出入口～改札口	整備済み		
	改札口～ホーム		エレベータ設置済み		
	西口	出入口～改札口	バリアフリー化	中期(概ねH30年度)	
西鉄 二日市南 新駅(仮称)	東口	出入口～改札口	バリアフリー対応予定	短期(H22年度を目指す)	
	改札口～ホーム		スロープ設置予定	短期(H22年度を目指す)	
	西口	出入口～改札口	バリアフリー対応予定	短期(H22年度を目指す)	

JR九州二日市駅の東口・西口のバリアフリー化は、自由通路の整備により行い、道路特定事業として実施する。

車両

車両	事 業 者	整 備 内 容	整備目標時期	公共交通 特定事業
鉄軌道	九州旅客鉄道株 (JR九州)	JRグループ全体でバリア フリー化50%を目指す	短期（H22年度）	
	西日本鉄道株 (西鉄)	西鉄天神大牟田線で バリアフリー化50%を目指す	短期（H22年度）	
乗合バス	西日本鉄道株 (西鉄)	全車両のバリアフリー適合車化 を目指す	中期(概ねH30年度)	
	西鉄バス二日市株	全車両のバリアフリー適合車化 を目指す	中期(概ねH30年度)	

関連施設（駅前広場）

鉄軌道駅名	場 所	整 備 内 容	整備目標時期	道路 特定事業
JR九州 二日市駅	東口駅前広場	バリアフリー化	短期（H22年度）	
	西口駅前広場	バリアフリー対応予定	短期（H24年度）	
西鉄 二日市駅	西口駅前広場	バリアフリー化	中期（概ねH30年度）	

表9-1 生活関連施設等の計画

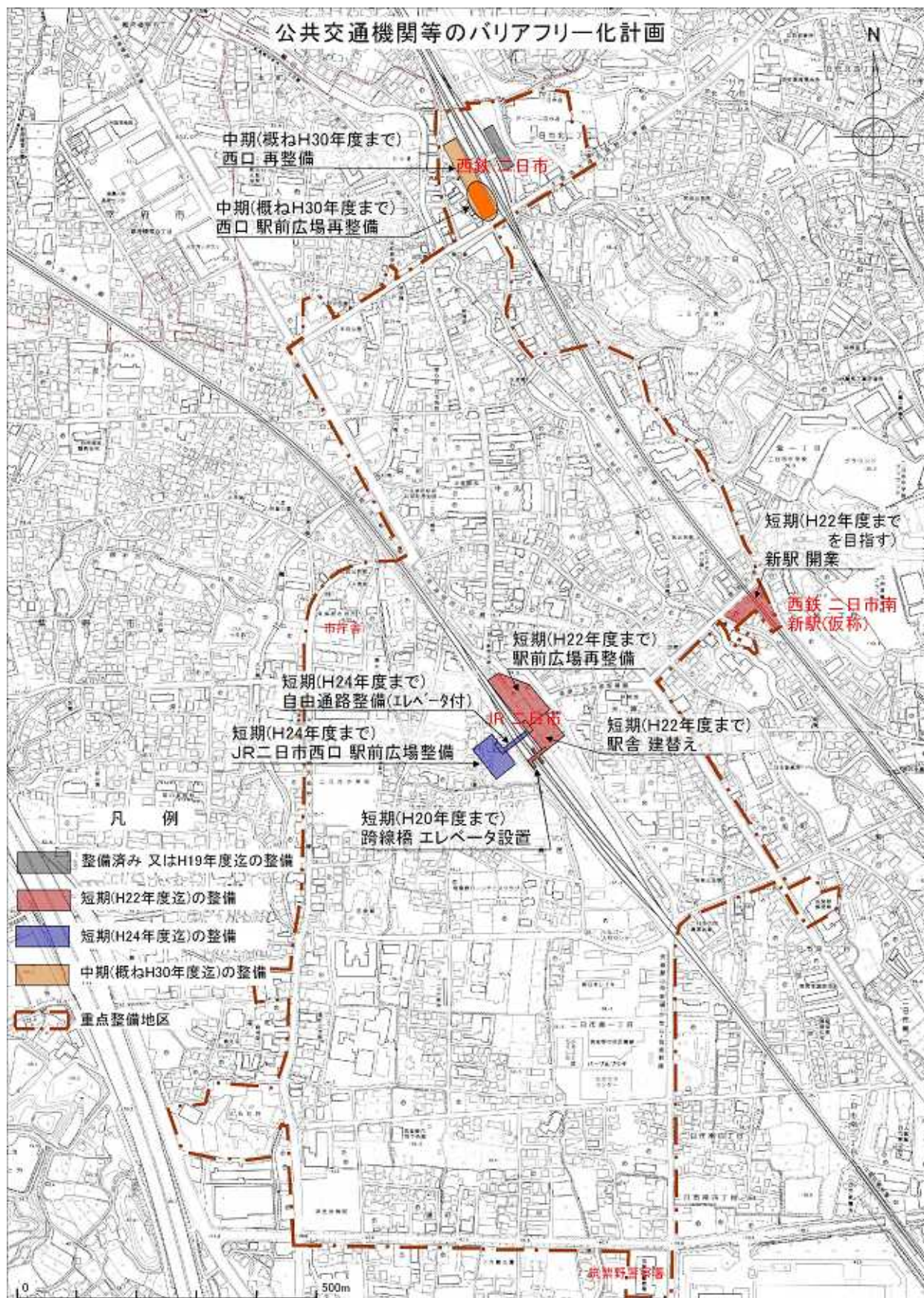


図9-2 生活関連施設の計画

## 9-4 道路のバリアフリー化事業計画の概要

### (1) 事業計画の基本的な考え方

道路管理者が、重点整備地区内の道路においてバリアフリー化事業計画などを実施していくにあたっての基本的な考え方を示します。

生活関連経路においては、道路特定事業として、段差や勾配の改善をはじめとするバリアフリー化に努めます。

### (2) 生活関連経路（県道）の道路

重点整備地区における道路特定事業計画のうち、県道についてのバリアフリー化は以下のとおりです。

筑紫野古賀線は、現在、セブンイレブン筑紫二日市店前から西鉄二日市駅踏切までの歩道設置が完了しています。概ね平成30年度までに、西鉄二日市駅踏切から本町交差点までに歩道を設置しバリアフリー化を目指します。また、本町交差点から六反交差点については、概ね平成40年度までのバリアフリー化を目指します。

福岡日田線は、現在、太宰府市境から栄町交差点までの歩道設置が完了しています。平成23年度には旭町交差点から栄町交差点までの歩道を改良しバリアフリー化を目指します。

筑紫野筑穂線は、平成22年度までに西鉄二日市南新駅（仮称）から天神交差点までに歩道を設置しバリアフリー化を目指します。

二日市停車場線には現在歩道が設置されていますが、概ね平成30年度にはJR二日市駅から天神交差点までの歩道を改良しバリアフリー化を目指します。

基山停車場平等寺筑紫野線は現在、山口踏切から東町交差点まで歩道設置が完了しています。概ね平成30年度には東町交差点から筑紫野警察署前交差点まで歩道を設置しバリアフリー化を目指します。

筑紫野インター線は、現在、西尾小児科前交差点から二日市温泉入口交差点まで歩道が設置されています。概ね平成30年度には市役所入口交差点から二日市九電前交差点、都市計画道路次田大門線交差点から西尾小児科前交差点までに歩道を設置しバリアフリー化を目指します。さらに、概ね平成40年までに二日市九電前交差点から都市計画道路次田大門線交差点までに歩道を改良しバリアフリー化を目指します。

### (3) 生活関連経路（市道）の道路

重点整備地区における道路特定事業計画のうち、市道についてのバリアフリー化は以下のとおりです。

JR二日市駅自由通路は、平成22年度までにJR二日市駅東口駅前広場と駅舎を連絡する部分を整備します。また、平成24年度までに、JR二日市駅の東西を結ぶ自由通路（エレベーターを含む）を整備しバリアフリー化を目指します。

都市計画道路次田大門線は、平成24年度にJR二日市西口駅前広場から筑紫野インター線交差点までの道路を整備しバリアフリー化を目指します。

本町通り商店街には現在のところ歩道が設置されていません。しかし平成24年度には歩道を設置しバリアフリー化を目指します。

中央通り商店街はすでに歩道が設置されていますが、歩道の仕様が現在のバリアフリー法に対応しておらず、概ね平成30年度までには歩道改良をおこないバリアフリー化を目指します。

JR二日市駅から山口踏切では、現在のところマウントアップ型の歩道が設置されていますが、概ね平成30年度までには歩道を改良しバリアフリー化を目指します。

以上(2)~(3)のバリアフリー化事業計画を、特定事業として表9-2, 図9-3に表しています。

#### (4) 生活関連経路以外の道路

駅周辺に広く分布する商業施設、公共・公益施設への歩行者の移動経路や二日市温泉を訪れる観光客へのアクセス経路の補完などの観点から、重点整備地区内のその他の道路について、バリアフリー化事業以外の施策を含め、できる限り一体的なバリアフリー化に努めます。

### 9-5 建築物などのバリアフリー化事業計画の概要

#### (1) 旅客施設以外の生活関連施設(病院、公民館、旅館等)における事業計画の基本的考え方(特別特定建築物に係る基準適合、ならびに特定建築物の建築主等の努力義務)

重点整備地区において、多数の高齢者や障害者などが利用し、バリアフリー化が必要な施設として、病院や公民館、温泉施設などがあげられます。これらの建築物においてバリアフリー化を図るよう努めます。

### 9-6 その他のバリアフリー化事業計画の概要

#### (1) 都市公園におけるバリアフリー化事業計画(公園管理者等)

高齢者などの多数の人が利用する都市公園などにおいて、公園入口及び公園内の経路となる園路・広場のバリアフリー化ならびに休憩施設の改善などへの取り組みを進めます。

#### (2) 路外駐車場

高齢者・障害者などの多数の人が利用する特定路外駐車場において、車いす使用者用駐車施設の設置などのバリアフリー化を図るよう努めます。

#### (3) 信号機など

高齢者などの安全を確保するため、単年度ごとに信号機の設置など改善や改良整備によるバリアフリー化に努めます。

### 9-7 ソフト施策(心のバリアフリー化)の概要

市民、公共交通事業者及び行政機関などが互いに連携し、実効性のあるソフト施策を展開することにより、国民すべての責務である「心のバリアフリー」を推進していきます。

道路等のバリアフリー化計画

鉄道駅を結ぶ経路

経路	路線名等	区間	整備内容	整備目標時期	道路特定事業	備考
A	西鉄二日市駅 西口駅前広場	～	駅前広場の再整備	中期（概ねH30年度）		
	筑紫野古賀線	～	歩道の設置	中期（概ねH30年度）		
	本町通り商店街	～	歩道の設置	短期（H24年度）		
	中央通り商店街	～	歩道を含めた道路の改良	中期（概ねH30年度）		
	栄町交差点～JR二日市駅前	～	歩道の設置	中期（概ねH30年度）		
	JR二日市駅 東口駅前広場	～	駅前広場の再整備	短期（H22年度）		
B	筑紫野筑穂線	～	歩道の設置	短期（H22年度）		
	二日市停車場線	～	歩道の改良	中期（概ねH30年度）		
	JR二日市駅 東口駅前広場	～	駅前広場の再整備	短期（H22年度）		A既出

鉄道駅を中心とし生活関連施設を結ぶ経路

経路	路線名等	区間	整備内容	整備目標時期	道路特定事業	備考
C	JR二日市駅 東口駅前広場	～	駅前広場の再整備	短期（H22年度）		A既出
	JR二日市駅～栄町交差点	～	歩道の設置	中期（概ねH30年度）		A既出
	福岡日田線	～	整備済み			
	筑紫野インター線	～	歩道の改良	中期（概ねH30年度）		
	筑紫野インター線	～	歩道の改良	長期（概ねH40年度）		
	次田大門線	～	歩道を含めた道路の設置	短期（H24年度）		
	JR二日市駅 西口駅前広場	～	駅前広場の整備	短期（H24年度）		
	JR二日市駅自由通路	～	歩道の設置(エレベ-タ含む)	短期（H24年度）		
D	JR二日市駅 東口駅前広場	～	駅前広場の再整備	短期（H22年度）		A既出
	JR二日市駅～山口踏切	～	歩道の改良	中期（概ねH30年度）		
	基山停車場平等寺筑紫野線	～	整備済み			
	基山停車場平等寺筑紫野線	～	歩道の設置	中期（概ねH30年度）		
	筑紫野警察署交差点～済生会二日市病院前交差点	～	整備済み			
	筑紫野インター線	～	整備済み			
	筑紫野インター線	～	歩道の設置	中期（概ねH30年度）		
	次田大門線	～	歩道を含めた道路の設置	短期（H24年度）		C既出
	JR二日市駅 西口駅前広場	～	駅前広場の整備	短期（H24年度）		C既出
JR二日市駅自由通路	～	歩道の設置(エレベ-タ含む)	短期（H24年度）		C既出	

生活関連施設間を結ぶ経路

経路	路線名等	区間	整備内容	整備目標時期	道路特定事業	備考
E	中央通り商店街	～	歩道を含めた道路の改良	中期（概ねH30年度）		A既出
	本町通り商店街	～	歩道の設置	短期（H24年度）		A既出
	筑紫野古賀線	～	歩道の設置	長期（概ねH40年度）		
	福岡日田線	～	整備済み			
	福岡日田線	～	整備済み			C既出
F	福岡日田線	～ ～(2)	歩道の改良	短期（H23年度）		

表9-2 生活関連経路の計画



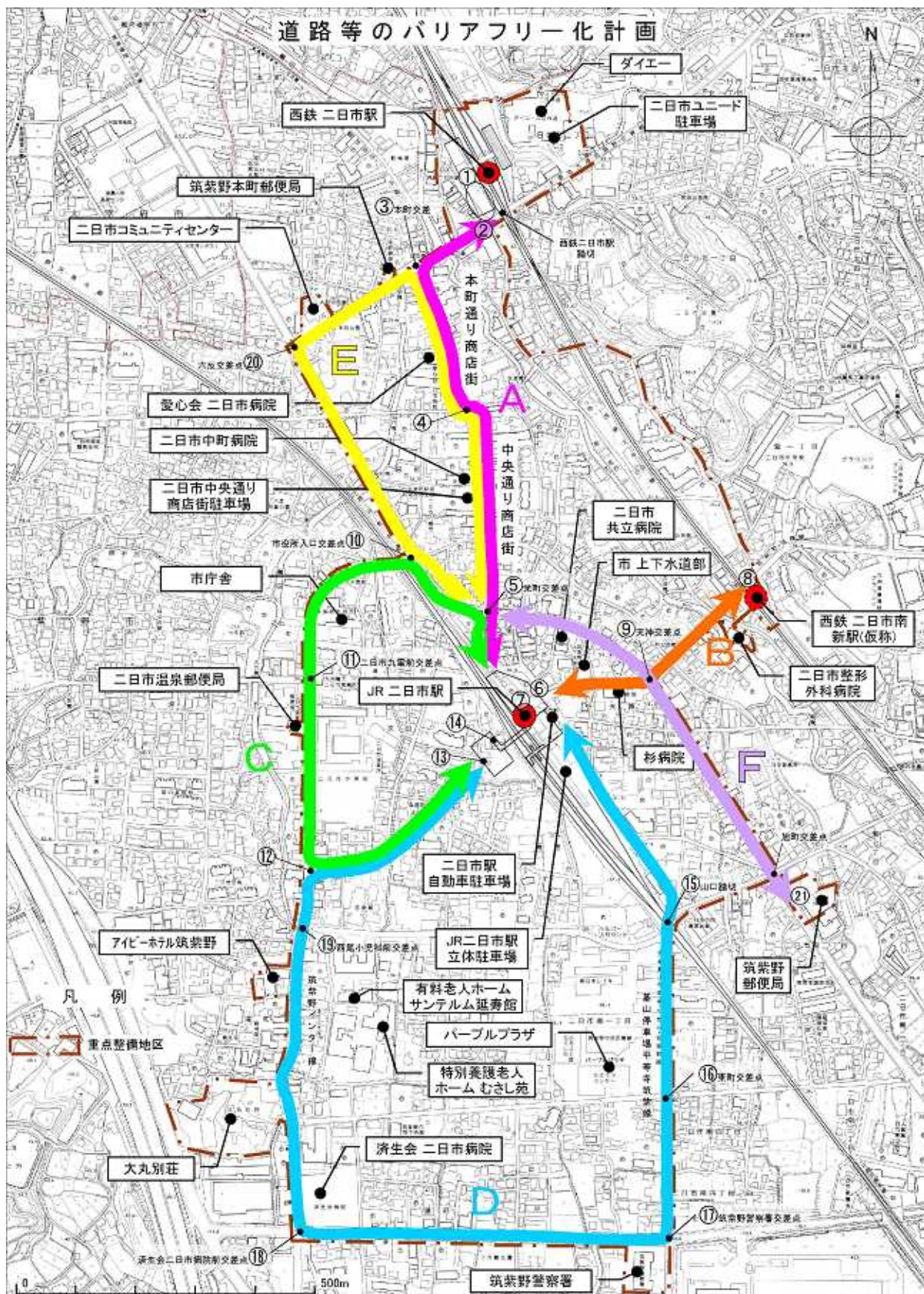


図 9 - 3 生活関連経路の計画